

## 令和2年度決算の概要

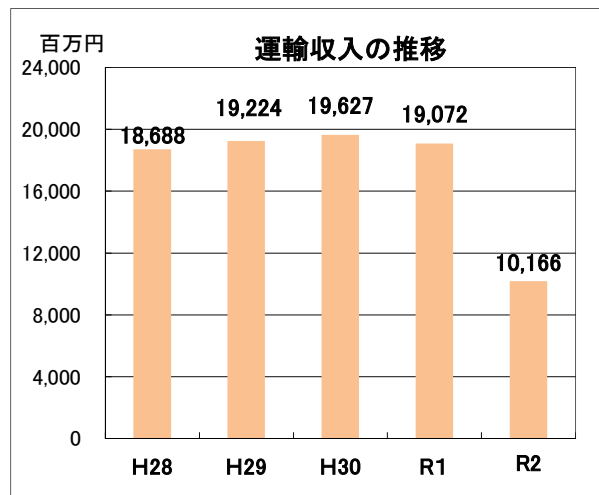
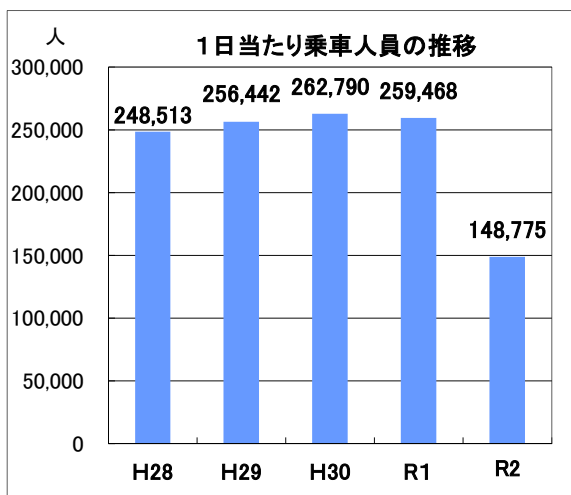
当社の令和2年度（第31期）決算の概要について発表いたします。

当社は、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける状況下において、ご利用になるお客様や社員等の感染防止対策を徹底しつつ、生活行動や経済活動を支える重要な公共交通機関として事業継続の責務を果たし、本来の使命である安全・安定・安心輸送に取り組んでまいりました。また、厳しい経営環境を踏まえ、事業の精査等によるコスト削減や営業収益の確保などの経営努力に取り組むとともに、令和元年度からの3年間を計画期間とする「中期経営計画 2019」のもと、必要な施策を着実に進めてまいりました。

### ●「乗車人員」が前期比42.7%減少し、「運輸収入」が前期比46.7%減少

令和2年度（第31期）の1日当たり乗車人員は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、2度にわたる緊急事態宣言の発出等による外出自粛、沿線施設の一時閉鎖、イベントの中止・規模縮小、訪日外国人旅客の消失、さらにテレワークの進展等により、定期・定期外ともに当社線をご利用になるお客様が大幅に減少し、前期比**42.7%減の148,775人**となりました。これに伴い、運輸収入は、前期比**46.7%減の101億66百万円**となりました。

	1日当たり乗車人員		運輸収入	
	人数	増減率	百万円	増減率
平成28年度	248,513人	2.3%	18,688百万円	1.5%
平成29年度	256,442人	3.2%	19,224百万円	2.8%
平成30年度	262,790人	2.5%	19,627百万円	2.1%
令和元年度	259,468人	△1.3%	19,072百万円	△2.8%
令和2年度	148,775人	△42.7%	10,166百万円	△46.7%

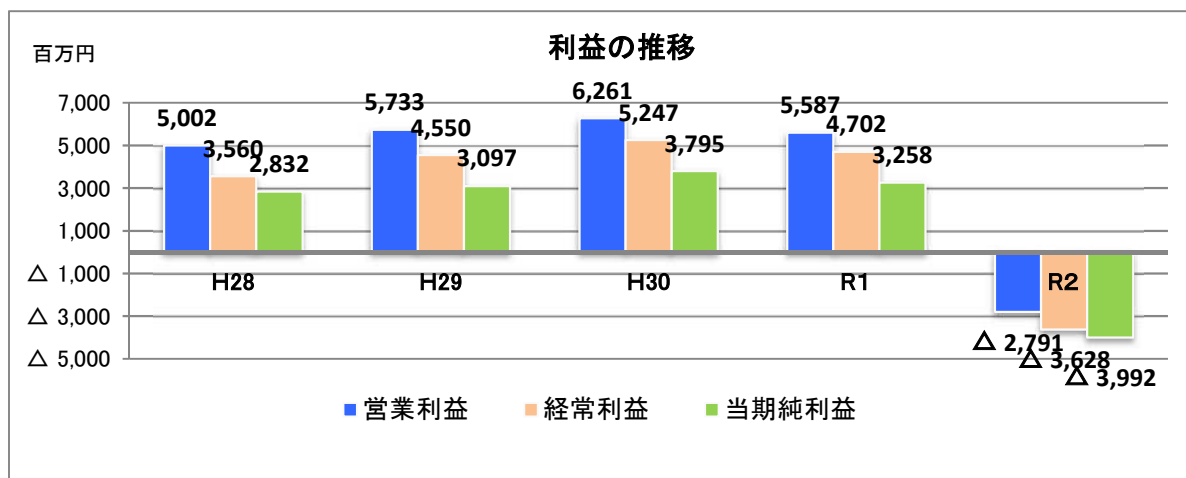


●新型コロナウイルス感染症の影響により利益はいずれも赤字

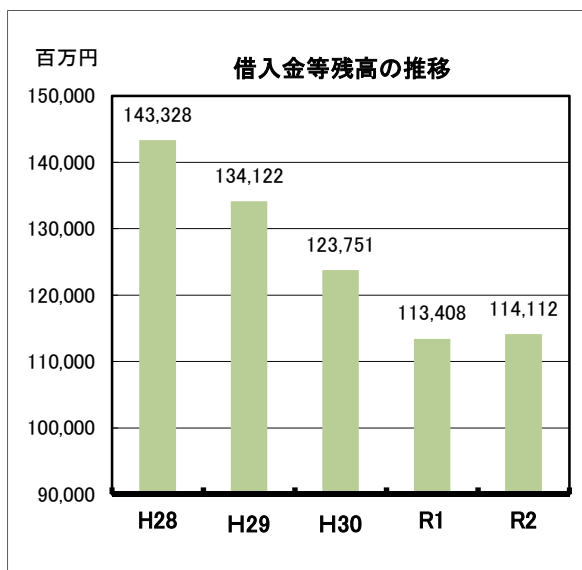
営業収益は、運輸収入と運輸雑収合算で前期比43.5%減となりました。営業費は、コスト削減に取り組み運送費や諸税が減少したこと等により前期比4.2%減少しましたが、新型コロナウイルスの影響による減収を補うに至らず、営業損失は27億91百万円（前期は営業利益55億87百万円）となりました。

これに伴い、借入金等の残高が減少したことにより支払利息は減少したものの、経常損失は36億28百万円（前期は経常利益47億2百万円）となり、当期純損失は39億92百万円（前期は純利益32億58百万円）となりました。

その結果、営業利益は平成17年度以来の赤字、経常利益及び当期純利益は平成23年度以来の赤字となりました。



●「借入金等残高」は1,141億円に微増



借入金等残高については、鉄道・運輸機構未払金等の返済を着実に進めつつも、安定的な経営に必要な資金を確保するため社債を発行したことにより、7億4百万円増の1,141億12百万円となりました。

また、累積欠損金については、39億92百万円増の369億79百万円となりました。

決算資料の詳細につきましては、別紙をご参照ください。

【お問い合わせ先】

東京臨海高速鉄道株式会社（りんかい線）

総務部財務課 TEL : 03-3527-6866

## 令和2年度決算資料

## 比較損益計算書(要約) (単位：百万円)

科目	令和2年度 (第31期)	令和元年度 (第30期)	増減	増減率
	R2.4.1~R3.3.31	H31.4.1~R2.3.31		
営業収益	11,694	20,715	△9,020	△43.5%
運輸収入	10,166	19,072	△8,906	△46.7%
運輸雑収	1,528	1,642	△113	△6.9%
うち関連事業収入	540	713	△172	△24.2%
営業費	14,486	15,127	△640	△4.2%
うち減価償却費	6,956	6,936	19	0.3%
営業利益又は営業損失	△2,791	5,587	△8,379	-
営業外収益	10	36	△26	△71.9%
営業外費用	847	922	△74	△8.1%
経常利益又は経常損失	△3,628	4,702	△8,331	-
特別利益	185	189	△3	-
特別損失	79	189	△109	-
税引前当期純利益	△3,522	4,702	△8,225	-
法人税等	469	1,444	△974	△67.5%
当期純利益又は当期純損失	△3,992	3,258	△7,251	-

## 比較貸借対照表(要約) (単位：百万円)

資産の部				負債及び純資産の部			
科目	令和2年度 (第31期)	令和元年度 (第30期)	増減	科目	令和2年度 (第31期)	令和元年度 (第30期)	増減
	R3.3.31	R2.3.31			R3.3.31	R2.3.31	
流動資産	11,562	11,812	△250	流動負債	13,426	14,704	△1,278
現金・預金	8,434	4,935	3,499	1年以内返済長期借入金	723	723	0
未収運賃	1,060	1,176	△116	1年以内返済長期未払金	8,536	8,419	116
未収金	345	547	△202	リース債務	113	114	△1
未収還付法人税等	775	-	775	未払金	1,352	1,338	14
未収消費税等	571	-	571	未払費用	1,127	1,288	△160
有価証券	-	4,800	△4,800	その他	1,572	2,820	△1,247
その他流動資産	374	352	22				
固定資産	194,314	198,716	△4,401	固定負債	105,151	104,532	618
鉄道事業有形固定資産	176,493	179,182	△2,688	社債	10,000	-	10,000
無形固定資産	14,610	14,207	403	長期借入金	3,098	3,821	△723
投資その他の資産	3,210	5,326	△2,116	鉄道・運輸機構長期未払金	91,397	99,972	△8,574
				リース債務	243	356	△113
				その他	412	382	30
				負債合計	118,577	119,237	△659
				資本金	124,279	124,279	0
				利益剰余金	△36,979	△32,987	△3,992
				純資産合計	87,299	91,291	△3,992
資産合計	205,877	210,528	△4,651	負債・純資産合計	205,877	210,528	△4,651

(注) 記載金額は、損益計算書・貸借対照表ともに、百万円未満を切り捨てて表示しています。